

# ゆきの灯り

第48号  
令和3(2021)年  
1月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228

## 明けましておめでとうございます

### センター長 赤木健二

令和3年(2021)の年頭に当たりご挨拶を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスが大変な年でした。まだまだ終息の兆しも見えませんが、今年の内には収

まる方向へと進んでもらいたい気持ちでいっぱいです。

さて、油木協働支援センターでも昨年は、夏ごろまで会合が開けなくて困りましたが、夏以降は多くの事業部会・事業

チームが活発に動き出して、例えば10月25日(日)に油木百彩館駐車

場、今年、西川化石の展示室の開設や、竹チップ

た。日頃は車の駐車が少ないのその日は、満車が続き、久方に賑わうことが出来ました。

また、神儀の映像保存チームでは、神儀の映像保存をする計画でした

祈りします。

皆様にとってよき一年でありますことをお祈りします。

が、コロナ禍で各神社の秋祭りや神儀が普通に実施されないため、急遽文化財である神社の映像を保存しようということになり、油木八幡神社・吉備津神社の撮影、



## 町長表敬訪問とセンター連絡会議

### センター連絡会議

12月14日、4地区協働支援センター長で、入江町長を町長室へ表敬訪問しました。

今回は、特に要望等は無く今後の計画等を話してきました。その後、4センターの連絡会議を開き、現況などを話し合いました。

## ♪クリスマス音楽会♪ in「にしかわ」開催!



12月14日(月)「にしかわ」で、寄贈していただいた電子ピアノのお披露目をかねて音楽会を開催しました。



みんなでハンドベルの演奏中

「サンタが町にやってくる」を最初にクリスマスの曲が「にしかわ」に流れてとても楽しい時間でした。なかでも「きよしこの夜」は観客の方々全員でハンドベルを使って奏でました。11音をひとり1〜2音ずつ受け持って、初めて合わせたとは思えないほどきれいな和音の響きになりました。



最後の曲はノクターンでした。とても素敵な演奏で皆さん聞き惚れていました。このピアノは『にしかわ』ストリートピアノ」としてこの場所にあります。開館時間中でしたら、いつでもどなたでも弾いていただけます。

## 祝!! 優秀賞 『わたしの自然路コンクール』

油木高等学校 神ゼミ 河川調査班



インタビュー中の様子 後ろに見えるのが受賞作品

神ゼミ 河川調査班の山田善将さんと田村栞理さんに、今回の応募と受賞についてお訊きしました。

「優秀賞」と知った時はどんな気持ち? (山田) 最初何かの間違いかと思ってもう一回見直して、取れていたので「へ〜!」と思って。

「アオ」をテーマにした作品にしたのは? (山田) 河川調査をしている時にブッポウソウの青い羽を拾って、それから色々つけて

「アオにしよう」と決めました。河川調査を始めたきっかけは? (山田) 昔からやってみたかったのです。(田村) 人と話すことが得意じゃないから、最初は神ゼミに入ってコミュニケーション能力を高めようと思って。関わってみて気づいたのは油木の自然は、地



元の人は見えていないけど客観的に見ると凄く素晴らしいものだと思います。今後どんなことをしたいですか? (山田) 河川調査を続けていって、これを色々な人に広められたらと思っています。ありがとうございました。応募作品は1月末日まで「にしかわ」に展示しています。

油木小学校児童・にしかわ化石標本室訪問 みなさんこんにちは。地域おこし協力隊化石魅力化担当の尾森です。12月21日、油木小学校の5年生・6年生さん合計19名が理科の授業として「にしかわ」を訪れてくれました。現在6年生は理科で地層・化石の単元を学習しており、その一環として西川功さんが



集められた化石コレクションを活用した授業が行われた次第です。最初に僕が行った「神石高原町で見つけた化石」の話が彼らの心にどこまで響いたかまではちょっとわかりませんが(汗)、引率の先生方と支援センターの方と一緒に行った化石標本室の見学・化石探し・レプリカづくりは楽しんでもらえたように見えました。今回の授業を通して少しでも地学や科学全般に興味を感じたり興味を持ってもらえたりしたらな、と思います。



各事業チームの動き 12月

- ・地域づくり部 移住促進・空き家対策  
12/14 会合 活動の方向性について /来年度事業・長期事業計画について
- ・地域づくり部 地域の情報を集めましょう会  
12/13 会合 活動の方向性について
- ・ゆきなび部 化石魅力化プロジェクト  
12/1・12/7 会合 化石標本展示室について
- ・農商業推進部 地域農業担い手支援  
12/14 会合 竹林保全 竹チップ導入事業について /来年度事業・長期事業計画について

12月22日(火)開催  
幹事会 議決内容

〈幹事役員〉の追加承認

今年度 当初より欠員であった南ゆき自治振興会から赤木菊二を幹事に承認。(本来総会の承認事項ですが緊急案件として)

地域農業担い手支援

〈竹林保全 チップ導入事業〉

竹林保全の対応策としてチップ(シユレツダー)の導入事業を企画する。貸し出し作業請負等を含めとして予定し、クローラ自走式チップパー&シユレツダーを購入する。

購入費 115万5千円

化石魅力化プロジェクト

〈化石標本展示室の開設〉

西川化石標本を有益な地域資源として活用するため、標本展示室を開設する。

内装工事費、展示ケース等購入費

500万円

地域農業担い手支援チーム  
竹チップ導入に向け 機体性能を確認

竹林保全の有効策として竹チップの導入を計画し、12月某日、性能検証のための試験運転を行いました。竹林から数本の竹を伐採し、チップパーへ。一本の竹が数分で粉碎され、チップやパウダーになる様子を確認しました。中でも竹パウダーはとても細かく、堆肥化して有効利用できるという話に、納得!の顔で頷くメンバーも。

その後、引き続き3時間近い話し合いで、最終的な事業計画案をまとめました。



製造された竹パウダー

チップパーの性能を確認するメンバー

ゆきキッズクラブ

しめ縄作り体験教室

全身を使ってしめ縄作り

12月5日講師 していき、悪戦苦に坂本行正さんを 闘しながらも立派に迎えてしめ縄作り 教室を開催しました。

この教室は一般にも募集し、2人も参加されました。今年もこの地域の伝統的な眼鏡型のしめ飾りを作りました。

参加者は縄をなうという作業がほとんど初めてのことです。講師が丁寧に一人ずつ指導



ゆきなび 大人の教室

パン教室  
クリスマス  
シュトーレン

12月4日(金)のパン教室は、クリスマスパンであるシュトーレンを作りました。家庭でもできるように、材料の準備を含め丁寧に教えていただきました。

大人の  
アートクラブ

消しゴムはんこで年賀状

12月2日(水)大人のアートクラブは「にしかわ」で開催しました。今年の干支「丑」をモチーフに年賀状に利用できる消しゴムハンコを作りました。好評だった「色鉛筆で書く植物」を予定しています。



そば打ち体験教室

こねてのぼして切って!

講師に前原孝史さんを迎えて、12月8日と15日にそば打ち体験教室を開催しました。年越しそばを手打ちしてみようという教室です。最初に講師がひとりながらそば打ちを教わりました。そば打ちの手順が多く、一度で習得するのは困難です。そのため2回連続で開催しています。受講者の感想として「菊練りの力の入れ方が難しかった」「2回目の方が上手に伸ばせた」「そば打ちには奥が深く、2回目では1回目では見えなかった課題が見えた」などがありました。



料理教室

小さなクリスマスケーキを飾り付け!

12月12日の料理教室では17人のキッズがカップに入ったクリスマスケーキを作り、飾りつけを行いました。また、マスクの着用と、卵が入った生地をミキサーで白っぽくなるまでよく泡立てました。泡立ては時間のかかる作業で、キッズは交代して生地を泡立てました。

その後カップに生地を流し込み、オーブンで焼



お茶教室

はじめての立礼イスに座ってお茶会

12月19日のお茶教室は立礼という椅子に座ってする方法で開催しました。講師のお点前をひと通り見て、その後でキッズがゆっくりと講師の指導を受けながらお茶を点てました。参加者が少人数でした。



スカッシュ体験教室  
開催日決定!

誰でも参加出来ます。申し込みの上ご参加ください。

日時: 3月14日(日) 1コース45分 (詳しくはお問合せください)

場所: 油木コミュニティセンター 2F 球技室

参加費: こども(小学生以下)500円 大人(中学生以上)1000円

持参物: マスク・タオル・飲み物・室内シューズ ※スポーツしやすい服装で参加してください

お問合せ・お申込は油木協働支援センターまで。

TEL: 82-0701  
FAX: 82-2228  
E-mail: y-kyoudou@sky.kagayakinet.ne.jp

ゆきの灯り 協賛広告募集中!

- ・どなたでも掲載することが出来ます。
- ・町内の方は1回1500円 町外の方は1回3000円で掲載できます。
- ・大きさは縦5cm以下×横9cm以下です。

詳しい内容は油木協働支援センターまで